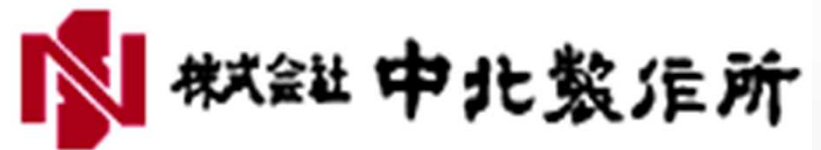




平成27年5月期第2四半期 決算説明会

東証2部 6496



<http://www.nakakita-s.co.jp>

平成27年2月3日 大阪



- I. 会社概要
- II. 平成27年5月期第2四半期 実績
- III. 平成27年5月期 見通し
- IV. 今後の展望
- V. コーポレートデータ



I . 会社概要



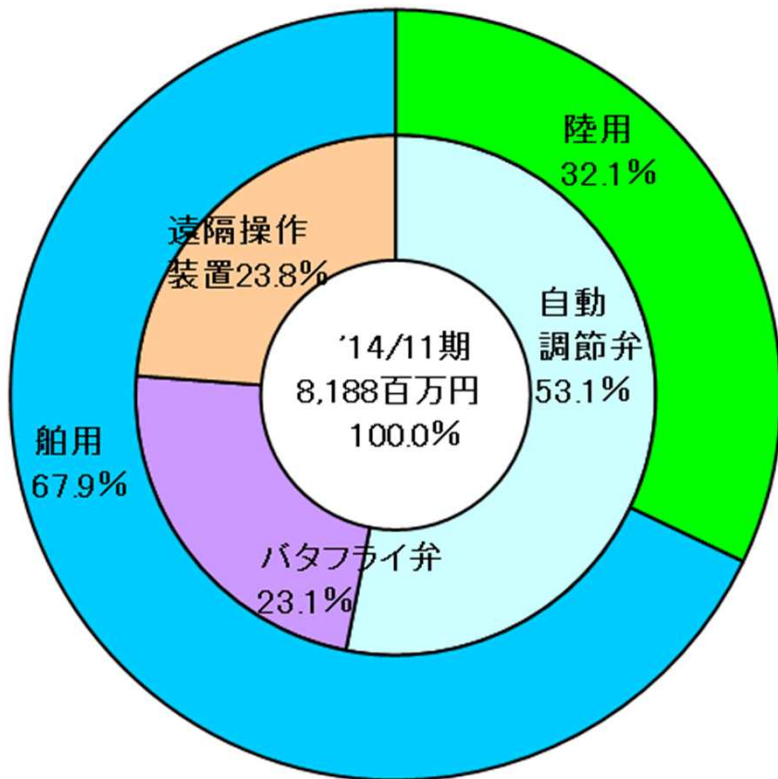
1.概要

会社名	株式会社中北製作所
代表者	中北 健一
所在地	大阪府大東市
設 立	1937年5月
資本金	1,150百万円
事業内容	自動調節弁・バタフライ弁・遠隔操作装置製造
従業員数	340名(2014年11月末現在)



2. 事業内容

当社は船舶や火力発電等の陸上プラント向けに、流体の自動制御システムとして下記の品種を全品受注生産により供給している



品種別用途

陸船別	用途		品 種		
			自動調節弁	バタフライ弁	遠隔操作装置
船舶	カーゴライン	タンカー		◎	◎
	バラストライン	全船種		◎	◎
	機関室	全船種	◎		
陸用	発電プラント	火力発電	◎	○	
		原子力発電	◎	○	
		ガスタービン発電	◎	○	
	その他	ケミカルプラント等	○	○	

船舶について

【船舶の種類】

船型	積荷
TANKER	原油、プロダクトオイル、ケミカルetc...
BULK CARRIER	穀物、鉱石、石炭、ロールペーパーetc...
CONTAINER SHIP	日用品、工業製品、精密機器etc...
CAR CARRIER	自動車
LPG CARRIER	液化石油ガス
LNG CARRIER	液化天然ガス



OIL TANKER



CAR CARRIER



LNG CARRIER

3.製品

船用製品(自動調節弁・バタフライ弁・遠隔操作装置)

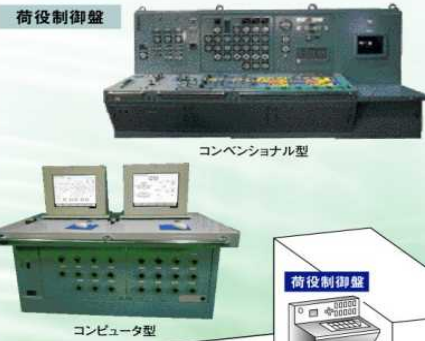


中小型船舶から原油運搬用の大型タンカー、さらに環境にやさしい天然ガスを運搬するLNG船まで、船舶輸送を支えているのは中北ブランドです。

中北製作所の製品は船舶用にも多く使用されており、バラ積み船、タンカー、LNG船などの幅広い分野の船舶においてカーゴ及びバラストラインのバタフライ弁をコントロールパネルから遠隔操作し、船体姿勢制御や荷役制御のサポートをしています。また、船舶用エンジンに関わる燃料油加熱装置や主機清水冷却装置、主機潤滑油冷却装置などで、燃料油の温度を一定に制御することやエンジンの冷却水制御、エンジンに冷却した潤滑油を送り込むといった大切な役割も担っています。

【船舶を支える中北ブランド】
Ships Supported by NAKAKITA Brand

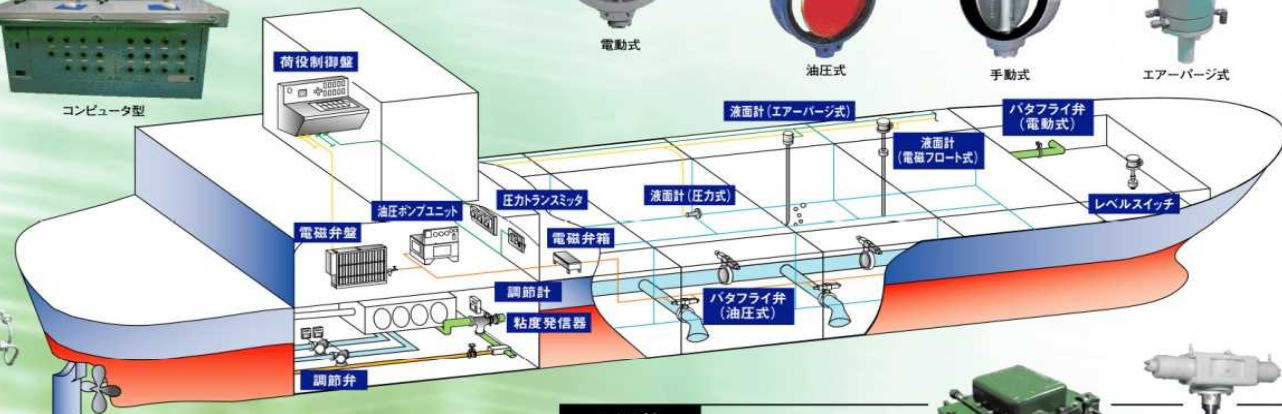
カーゴ/バラスト 弁遠隔操作システム



バタフライ弁



液面指示装置



LNG船



自動制御機器(機関室・ホンプルーム)

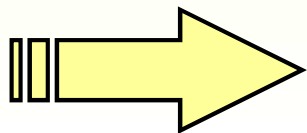


ワンストップ・ソリューション



- 遠隔操作装置、バタフライ弁、機関室用調節弁を一括製造しているメーカー
- 品質の信頼性ときめ細かなアフターサービス体制

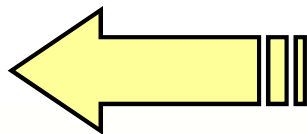
お客様



中北製作所



一括製造販売・アフターサービス



流体制御システム製品

遠隔操作装置

バタフライ弁

自動調節弁



火力発電所向けガスタービン用制御弁



燃料ガス制御弁

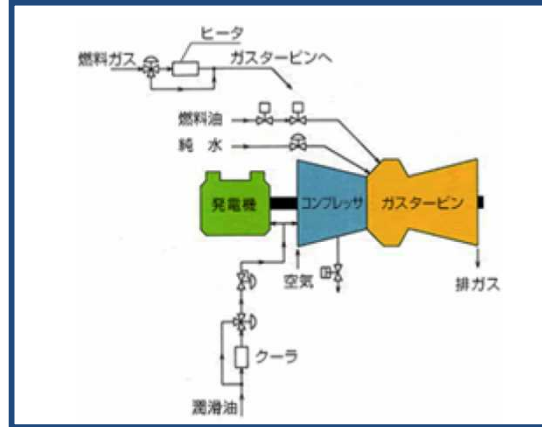


燃料ガス温度制御弁



パーージェアON/OFF弁

発電用ガスタービン



コンプレッサ抽気弁



潤滑油温度制御弁 潤滑油圧力制御弁



製鉄所高炉ガス焼きガスタービン用制御弁



燃料ガス遮断弁

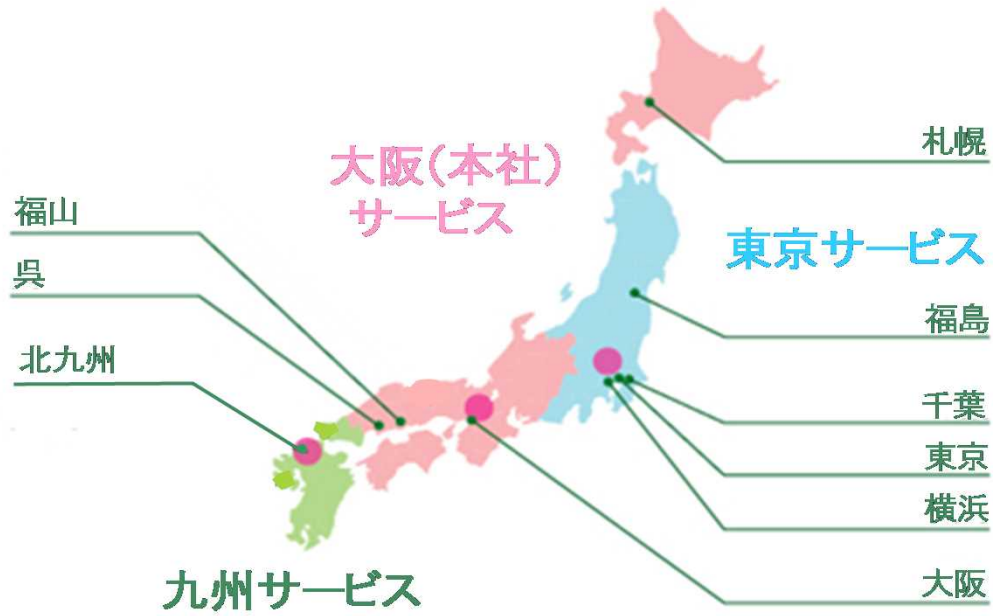


燃料ガス流量制御弁

サービス網



国内サービス網



本社



海外サービス網





4.中北製作所の特徴と強み～まとめ～

- 1.高品質・多種多様なバルブを最新の技術で生産・管理
- 2.船舶用のバルブはハード面だけでなくコントロールシステムまで一括生産・納入
- 3.国内のほとんど全ての発電所に納入実績を持ち陸上発電にも強み
- 4.客先のニーズに対応した全量受注生産体制
- 5.他の追随を許さない高度な生産技術の蓄積と伝承



Ⅱ. 平成27年5月期第2四半期 実績



1. 概要

単位:百万円、%、円

	13/11	14/11	前年同期比		14/11 期初計画	同期初計画比	
			増減	同率		増減	同率
売上高	9,511	8,188	▲1,323	▲13.9	8,000	188	2.4
営業利益	655	417	▲238	▲36.3	540	▲122	▲22.7
経常利益	755	518	▲236	▲31.3	600	▲81	▲13.5
中間純利益	458	323	▲134	▲29.4	390	▲66	▲17.0
一株当たり中間純利益	23.99	17.12			20.63		
一株当たり配当金	7.50	10.00			10.00		
総資産	25,000	25,328					
純資産	18,975	19,380					

■売上高は、期初計画を若干上回った。

■利益面に関しては、船用関連の収益が想定を下回り、営業利益、経常利益、中間純利益は期初計画を下回った。

2. 生産・受注・受注残の推移

生産高 単位: 百万円、%

	13/11	14/11	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	4,359	4,372	12	0.3
バタフライ弁	2,714	1,905	▲809	▲29.8
遠隔操作装置	2,395	1,962	▲432	▲18.1
生産高合計	9,469	8,240	▲1,228	▲13.0

受注高

	13/11	14/11	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	4,298	4,145	▲153	▲3.6
バタフライ弁	1,991	2,143	151	7.6
遠隔操作装置	2,595	2,264	▲330	▲12.7
受注高合計	8,885	8,553	▲331	▲3.7

受注残

	13/11	14/11	前年同期比	
			増減	同率
自動調節弁	4,417	4,326	▲91	▲2.1
バタフライ弁	2,042	2,824	781	38.2
遠隔操作装置	2,650	3,104	453	17.1
受注残合計	9,110	10,254	1,144	12.6

■生産高(前年同期比13.0%の減)

生産高は、自動調節弁が前年並みの水準となったものの、バタフライ弁、遠隔操作装置は前年同期比29.8%、同18.1%とそれぞれ減少し、全体では同13.0%減少となった。

■受注高(同3.7%の減)

メンテナンス・部品関連及び船用関連の受注が当初想定より厳しく、バタフライ弁は前年同期比7.6%増加したものの、遠隔操作装置が同12.7%、自動調節弁は3.6%減少し、全体では同3.7%減少となった。

■受注残(同12.6%の増)

上期受注高は前年を3.7%下回ったが、生産、売上を上回る水準となったため、受注残は前年同期比12.6%増加となった。



3.部門別売上高

単位：百万円、%

	13/11	14/11			
		増減	同率	構成比	
自動調節弁	4,375	4,345	▲30	▲0.7	53.1
バタフライ弁	2,729	1,893	▲836	▲30.6	23.1
遠隔操作装置	2,406	1,950	▲456	▲19.0	23.8
合計	9,511	8,188	▲1,323	▲13.9	100.0

単位：百万円、%

	13/11	構成比	14/11			
			増減	同率	構成比	
陸用	3,127	32.9	2,629	▲498	▲15.9	32.1
船用	6,384	67.1	5,558	▲826	▲12.9	67.9
合計	9,511	100.0	8,188	▲1,323	▲13.9	100.0

- 自動調節弁は前年並みの売上を計上したが、バタフライ弁が前年同期比30.6%、遠隔操作装置が同19.0%と減少したため、全体では同13.9%の減少となった。
- 陸用は4.9億円(前年同期比15.9%減)、船用は8.2億円(同12.9%減)減少となった。



4. 地域別売上高

単位：百万円、%

	13/11	14/11	増減		
			増減	同率	構成比
国内	7,745	6,623	▲1,121	▲14.5	80.9
韓国	683	372	▲311	▲45.6	4.5
中国(香港)	890	1,004	113	12.8	12.3
その他	191	188	▲3	▲1.9	2.3
合計	9,511	8,188	▲1,323	▲13.9	100.0
輸出比率	18.6	19.1	0.5		

- 中国向は前年同期比12.8%と増加したが、韓国向が同45.6%と大きく減少した。
- 国内向も同14.5%減少したため、輸出比率は19.1%で同0.5%の増加となった。

5. 損益計算書

単位:百万円、%

	13/11		14/11			
		構成比		増減	同率	構成比
売上高	9,511	100.0	8,188	▲1,323	▲13.9	100.0
売上原価	8,017	84.3	6,939	▲1,078	▲13.5	84.7
売上総利益	1,493	15.7	1,249	▲244	▲16.4	15.3
販売費・一般管理費	838	8.8	831	▲6	▲0.8	10.2
営業利益	655	6.9	417	▲238	▲36.3	5.1
営業外損益	99	1.1	101	1	1.4	1.2
経常利益	755	7.9	518	▲236	▲31.3	6.3
特別損益	-	-	-	-	-	-
税引前中間純利益	755	7.9	518	▲236	▲31.3	6.3
法人税等	297	3.1	195	▲101	▲34.3	2.4
中間純利益	458	4.8	323	▲134	▲29.4	4.0

■売上は対前年同期比13.9%の減少。

■船用関連の収益が厳しく、前期に一部好採算のものがあつたこともあり、営業利益で対前年同期比36.3%、経常利益で同31.3%、中間純利益同29.4%の減少となつた。



6. 貸借対照表

単位：百万円

	14/5	14/11	増減	主要増減要因
流動資産合計	19,167	19,243	76	
現金・預金	6,655	6,961	306	
売上債権	7,503	6,867	▲636	前年下期比売上減 686
棚卸資産	3,718	3,897	179	
その他	1,290	1,517	227	短期運用 200
固定資産合計	6,130	6,084	▲46	
有形固定資産	3,323	3,252	▲71	減価償却 137 投資 60
無形固定資産	31	26	▲5	
投資その他の資産	2,775	2,806	30	
資産合計	25,298	25,328	30	
流動負債合計	5,966	5,567	▲398	
支払手形・買掛金	2,886	2,884	▲1	
その他	3,080	2,683	▲396	未払法人税等 ▲347
固定負債合計	149	380	230	退職給付引当金(会計基準変更)168
負債合計	6,116	5,947	▲168	
純資産合計	19,181	19,380	198	
負債・純資産合計	25,298	25,328	30	



Ⅲ. 平成27年5月期見通し



1. 概要

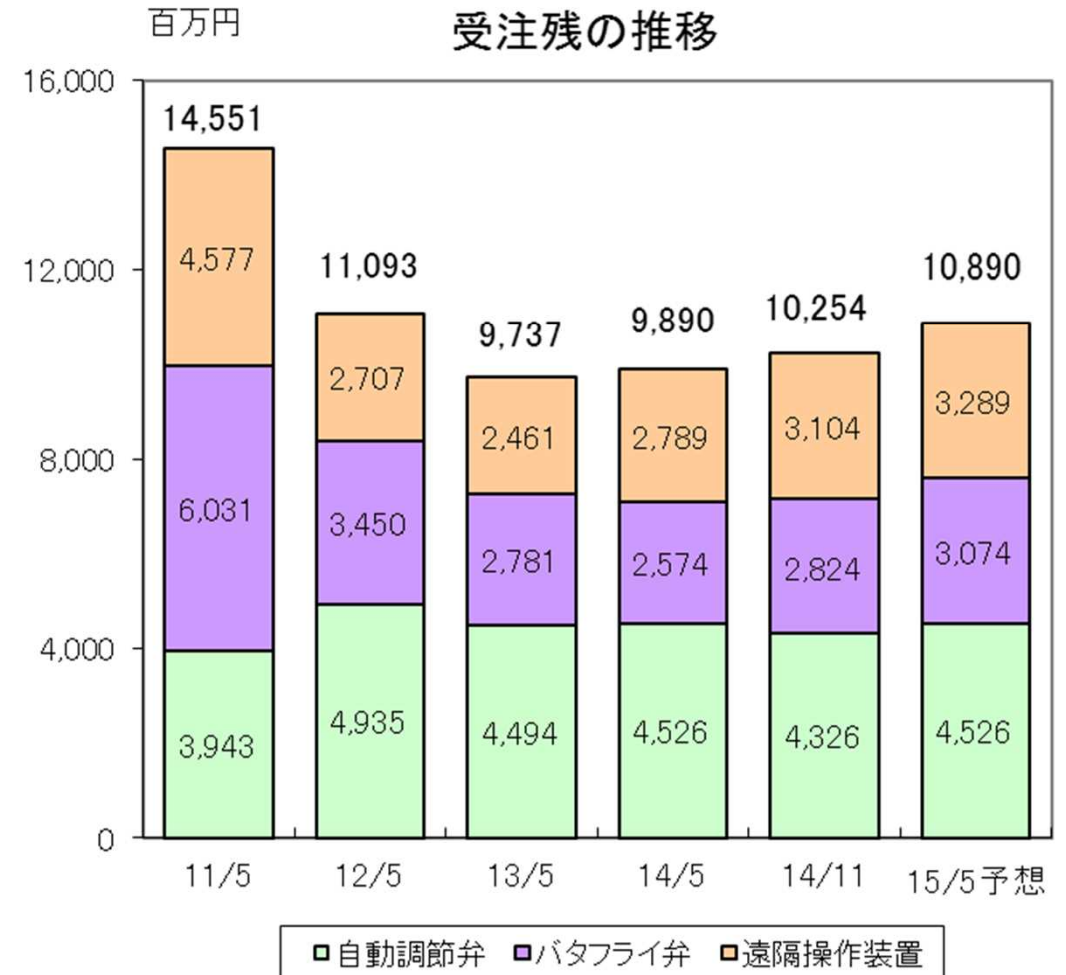
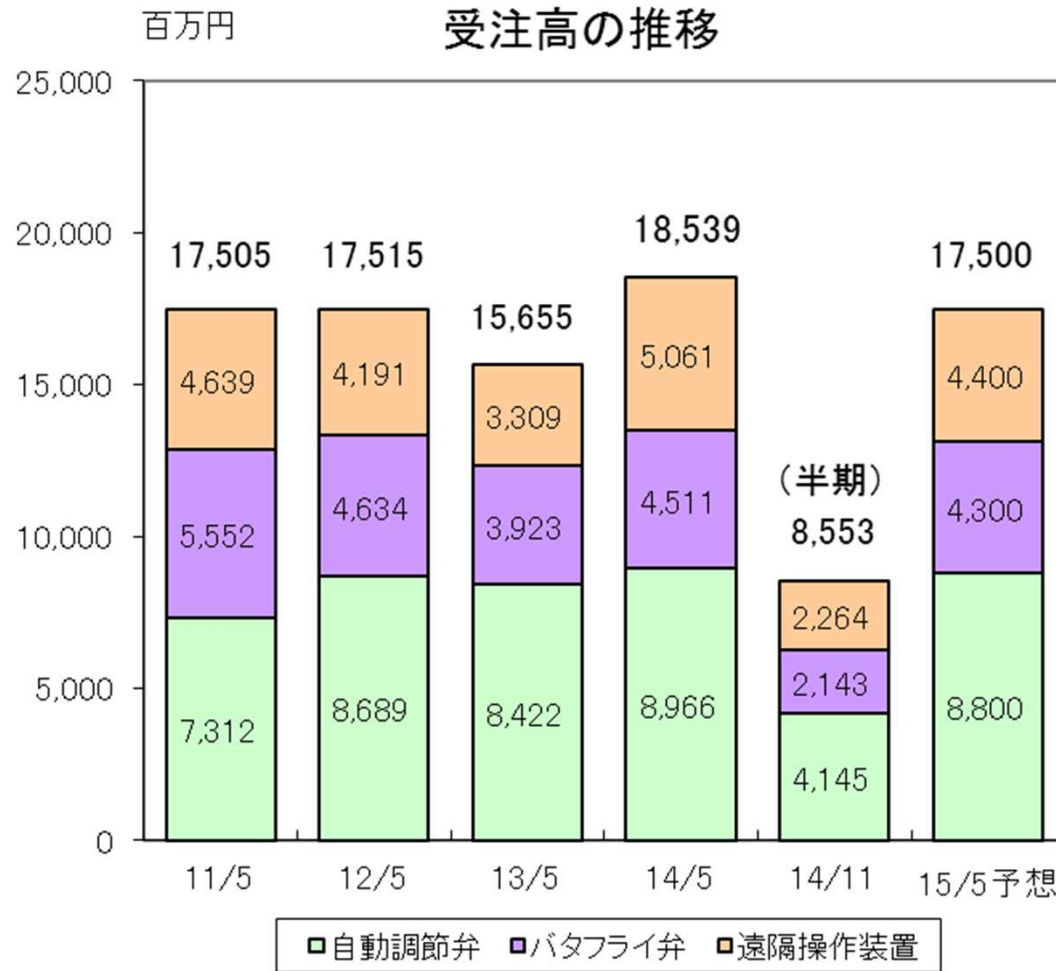
見込み

単位：百万円、%、円

	14/5	15/5	前年同期比		期初計画
			増減	同率	
			売上高	18,387	
営業利益	1,349	840	▲509	▲37.8	1,250
経常利益	1,528	1,040	▲488	▲32.0	1,400
当期純利益	917	650	▲267	▲29.2	900
一株当たり利益	48.25	34.39			47.61
一株当たり配当金	20.00	20.00			20.00

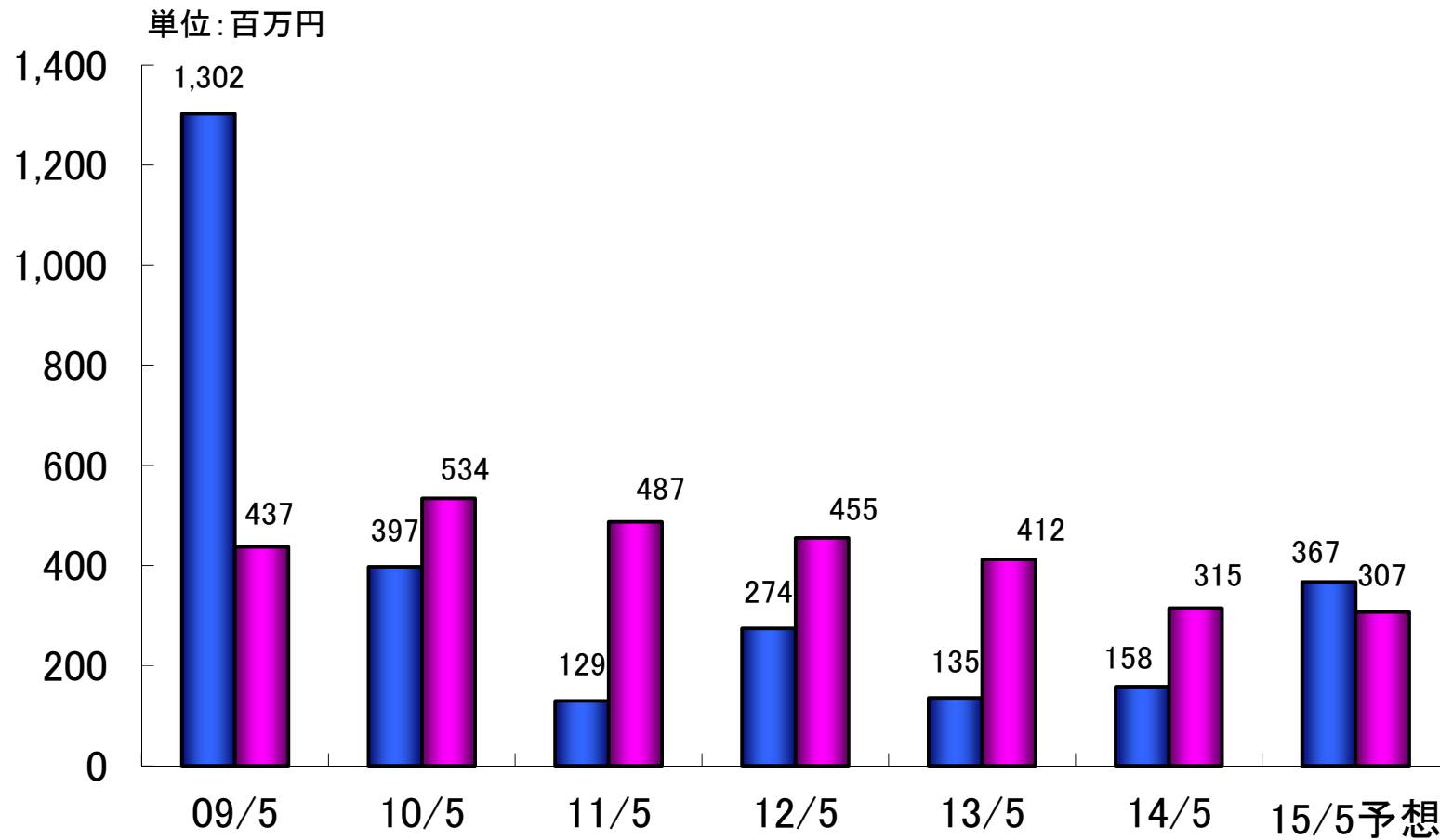
■ 比較的採算の良いメンテナンス・部品関連及び船用関連の受注・売上が当初想定よりも厳しく、通期業績予想を下方修正した。

2. 受注・受注残の見通し



■ 受注環境は厳しい状況にあるが、国内経済は緩やかな回復基調が続いており、積極的な顧客訪問により、客先ニーズの掘り起こしに努め、受注高175億を目指す。

3. 設備投資と減価償却費の見通し



... 設備投資
... 減価償却費



IV. 今後の展望

1. 14/11期トピックス

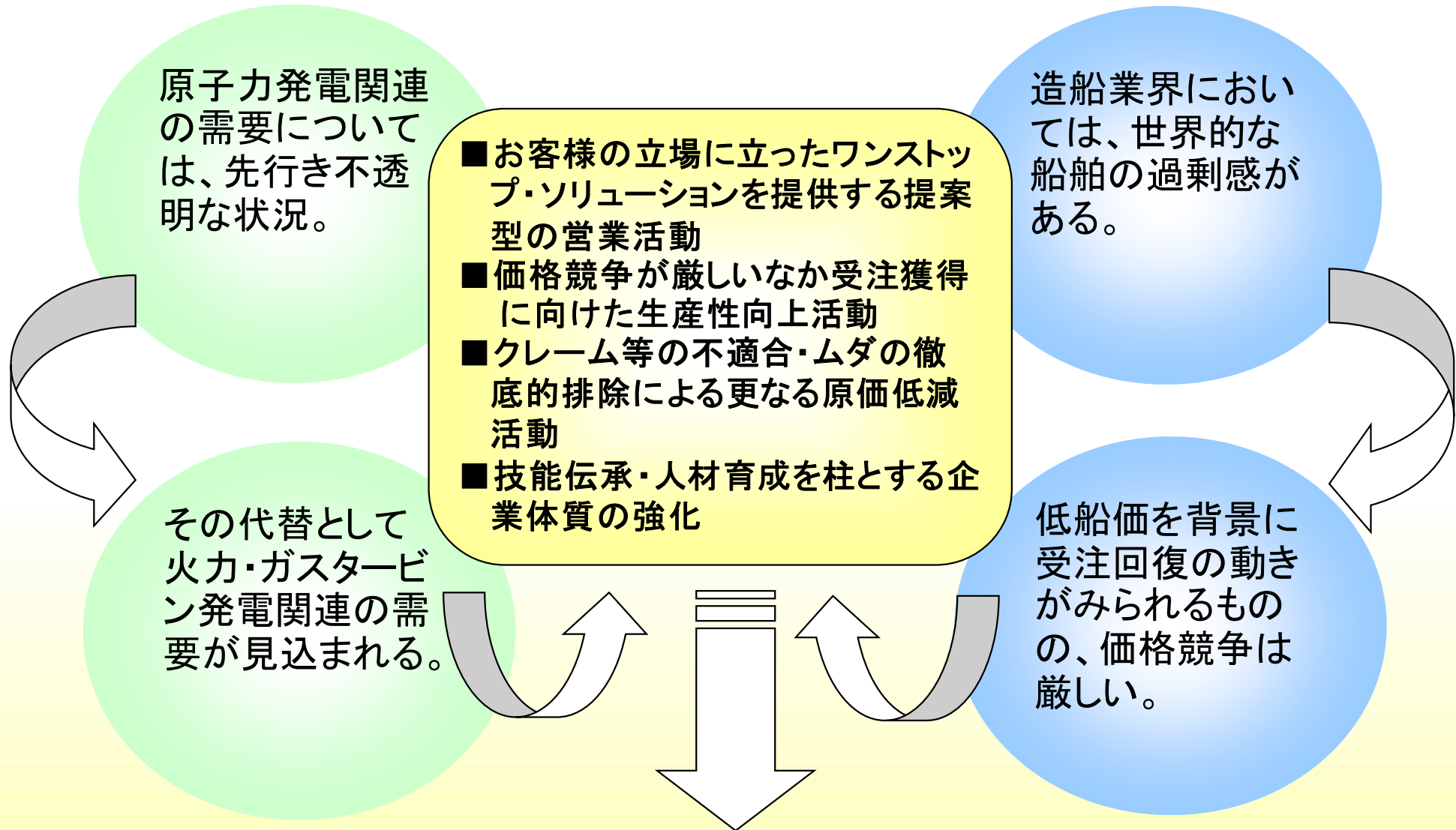
■工場再編プロジェクトの更なる進行

「生産性向上に関する改革・改善への取り組みを行い、継続的な製造力強化、変化への機敏な対応ができる体制づくり」

- ・事後保全から予防保全へ。機械の故障による突発的な稼働停止の削減への取り組みが進み、直近の不測の稼働停止が大幅に削減。
- ・加工技能教育プログラムに基づき、加工技能の維持・向上・伝承に取り組む。加工技能の社内認定制度を導入し、認定テストも定期的を実施。
- ・小型弁組立の新ラインの開発



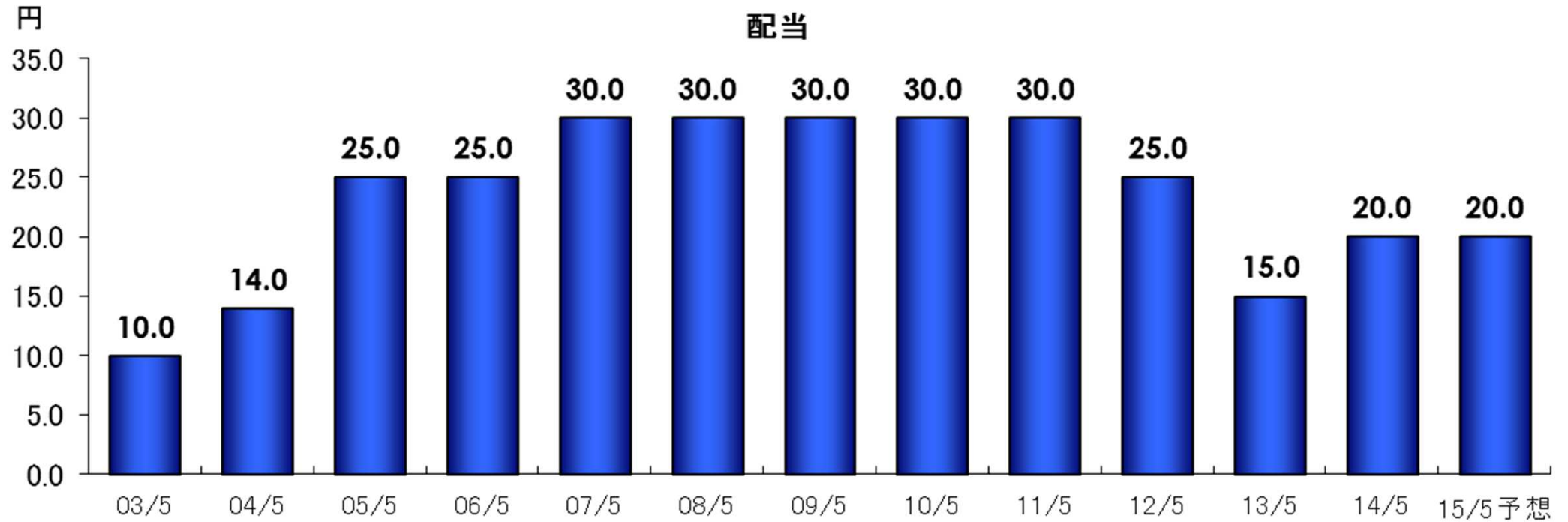
2. 中長期的な経営戦略～



顧客に信頼されるものづくりの実現



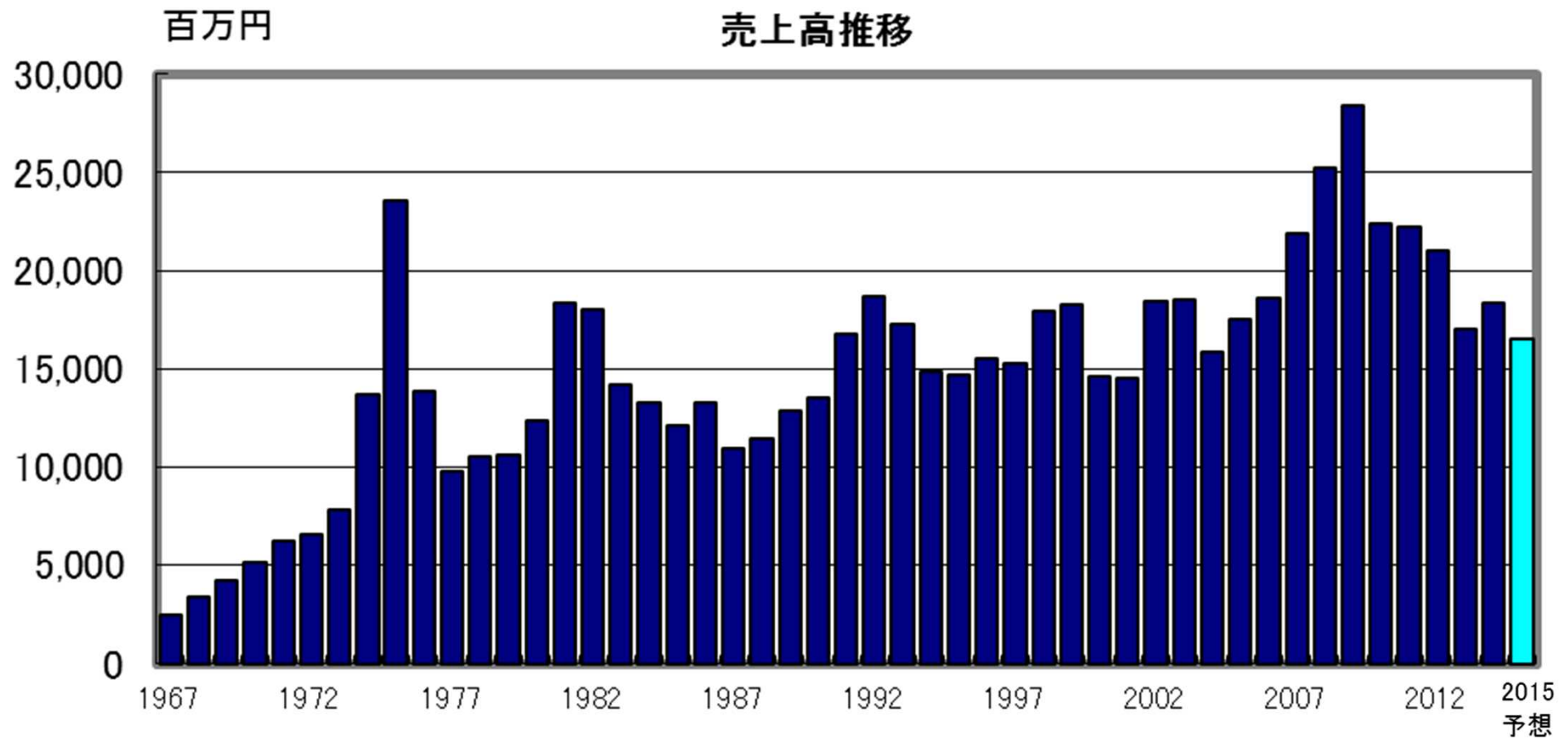
3.配当実績・予想





4. まとめ

■ 当社の主要な受注先であります造船業界におきましては、依然世界的な船舶の過剰感があり、本格的な需要回復はもう少し先となることが予想されます。このような厳しい受注環境のなか、きめ細かな営業活動に注力し、原価低減活動に努め、生産性向上に取り組むことにより、**信頼されるものづくり企業**として、勝残りを目指してまいります。





V. コーポレート・データ



単位：百万円、%、円

	10/5	11/5	12/5	13/5	14/5	15/5予想
売上高	22,423	22,228	20,973	17,012	18,387	16,500
営業利益	1,841	1,921	1,753	588	1,349	840
営業利益率	8.2	8.6	8.4	3.5	7.3	5.1
経常利益	1,881	2,023	1,902	771	1,528	1,040
経常利益率	8.4	9.1	9.1	4.5	8.3	6.3
当期利益	1,004	1,145	1,042	468	917	650
当期利益率	4.5	5.2	5.0	2.8	5.0	3.9
総資産	23,096	24,243	24,791	23,828	25,298	
株主資本	17,286	17,952	18,420	18,456	18,976	
株主資本比率	74.8	74.1	74.3	77.5	75.0	
株主資本利益率	5.8	6.4	5.7	2.5	4.8	
1株当たり利益	52.5	59.8	54.5	24.4	48.3	34.4
1株当たり配当金	30.0	30.0	25.0	15.0	20.0	20.0



単位:百万円

陸舶別売上	10/5	11/5	12/5	13/5	14/5	15/5予想
陸用売上	4,994	5,242	5,492	5,992	5,905	5,300
舶用売上	17,428	16,985	15,480	11,019	12,481	11,200
合計	22,423	22,228	20,973	17,012	18,387	16,500

品種別売上	10/5	11/5	12/5	13/5	14/5	15/5予想
自動調節弁	7,960	8,135	7,697	8,863	8,935	8,800
バタフライ弁	7,534	7,535	7,214	4,593	4,718	3,800
遠隔操作装置	6,928	6,557	6,061	3,555	4,733	3,900
合計	22,423	22,228	20,973	17,012	18,387	16,500

生産	10/5	11/5	12/5	13/5	14/5	15/5予想
自動調節弁	7,658	8,122	7,738	8,700	8,792	8,800
バタフライ弁	7,257	7,524	7,241	4,514	4,642	3,800
遠隔操作装置	6,660	6,528	6,086	3,487	4,657	3,900
合計	21,577	22,175	21,066	16,702	18,092	16,500

受注	10/5	11/5	12/5	13/5	14/5	15/5予想
自動調節弁	7,156	7,312	8,689	8,422	8,966	8,800
バタフライ弁	6,531	5,552	4,634	3,923	4,511	4,300
遠隔操作装置	5,315	4,639	4,191	3,309	5,061	4,400
合計	19,002	17,505	17,515	15,655	18,539	17,500

受注残	10/5	11/5	12/5	13/5	14/5	15/5予想
自動調節弁	4,765	3,943	4,935	4,494	4,526	4,526
バタフライ弁	8,014	6,031	3,450	2,781	2,574	3,074
遠隔操作装置	6,494	4,577	2,707	2,461	2,789	3,289
合計	19,274	14,551	11,093	9,737	9,890	10,890

・本資料は、ご参考のために株式会社中北製作所が独自に作成したものです。本資料に関する事項について貴社が意思決定を行う場合、内容によっては事前に貴社の弁護士、会計士、税理士等にご確認いただきますようお願い申し上げます。本資料中に、新聞その他の情報メディアによる報道、民間調査機関等による各種刊行物、インターネットホームページ、有価証券報告書及びプレスリリース等の情報が含まれている場合がありますが、株式会社中北製作所はそれらの情報を、独自の検証を行うことなく、そのまま利用しており、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。また、本資料のいかなる部分も一切の権利は株式会社中北製作所に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。